

武蔵野市第五期長期計画「計画案」についての意見

日本共産党武蔵野市議団
2011年10月14日

長期計画策定にあたり、計画策定の基本的な考え方と第四期基本構想・長期計画の評価につきましては2011年2月8日付で提出いたしました、「第五期武蔵野市基本構想・長期計画『討議要綱』についての意見」の冒頭に記述いたしました。

日本国憲法を根本にすえ、地方自治体の役割である住民福祉の向上に努められる長期計画案となることを強く要望いたします。

施策の体系

I 健康・福祉

この分野の基本施策の2を冒頭にし、まず武蔵野市が安心して暮らしてつづけられる仕組みづくりの施策をのべるべきと考えます。

後期高齢者医療制度は見直しが行われるたびに、市民の負担が増加しています。介護保険制度はサービスが低下しています。市独自の負担軽減策や在宅介護支援策をはかってください。

圧倒的に足りない、特養ホーム（年金でも入れる）、ショートステイの設置を計画的に進めてください。

75歳以上の医療費の負担軽減の検討を進めてください。

介護従事者への雇用条件の向上に市も役割をはたしてください。

基本施策5の(2) サービス基盤の整備

「くぬぎ園は特定の目的に限らない、多機能型・複合型の施設としての整備を検討する」とありますが、具体的な記述を求めます。

II 子ども・教育

武蔵野市は、多摩26市の中で合計特殊出生率が一番低い自治体です。子ども施策の充実を図り、少しでも向上するよう努めることが求められます。

第三次子どもプラン武蔵野では、「認可保育園・認証保育園について、必要に応じた整備を検討する」とし「武蔵野市における認可保育園の役割は入所する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場です」と規定しています。認可保育園の設置を強く要望します。

基本施策1の(3)

公立保育園の運営主体の変更は現在、二園実施され移管に伴った課題の検証は、まだ行われていません。検証も行わないままその後の三園も既定の事実とすることは問題だと思います。さらに、市の説明は、公立保育園の役割はあると述べ、保育水準の基準などをあげています。公立保育園の存続を求めます。

保育料の適正な負担とは値上げを意味するものと考えますが、渋谷区では第二子は保育料の無料化を実施しています。こうした先進自治体に学び、子どもを産み、育てられる環境づくりを進めてください。

基本施策4の(1)

地域子ども館あそべえ事業と学童クラブ事業の運営の一体化の検討とありますが、第三次子どもプラン武蔵野では、一体化の研究となっています。研究という文言にしてください。

市立幼稚園の廃止が計画されています。これでは、低所得の方は幼稚園への入園は困難になります。幼稚園に対する保護者負担の軽減について、検討してください。

基本施策4の(2)

桜堤児童館は唯一の市内にある児童館です。0123施設は他のところに設置し、児童館は存続すべきです。「桜堤児童館はその機能・役割を全市的に発展させ」とありますが、具体的な記述は見当たりません。まず、三鷹・吉祥寺地域に児童館構想の検討を行ってください。

基本施策4の(6)

30人以下の少人数学級について検討を進めてください。

Ⅲ 文化・市民生活

10月5日に行われた、第五期基本構想・長期計画策定委員と市議会議員の会議の席で、社会教育、生涯学習の重要性が増すことを理由にこれまでの5分野を6分野にしたと説明がありました。施設の統廃合を優先するのではなく、社会教育・生涯学習が発展する計画を進めてください。

基本施策3の(3)

旧西部図書館を歴史資料館にすることに、地元住民は異議を唱えています。市民の意見を聞き計画に反映するよう求めます。

吉祥寺美術館の拡充は音楽室の移転を意味するものと考えます。利用者は存続を求めています。市民の意見を聞き、反映されるよう求めます。

武蔵野公会堂は、バリアフリー化を含め、市民参加の利用計画策定を求めます。

市民会館は唯一の社会教育を育む施設となっています。拠点としての役割を持たせ、充実するための検討が必要と考えます。

基本施策4の(3)

図書館の運営は指定管理者で行わないことを求めます。

基本施策5の(2)

路線商業の活性化をはかるため、きめ細かな実態調査を提起してください。その調査を元に支援策の検討を進めてください。

基本施策5の(4)

リフォーム条例を制定し、地元業者を支援してください。

V 都市基盤

基本施策3の(4)

高齢化の中で市役所に行くバス路線の要求が東部地域や西部地域で増えています。民間会社への働きかけも含め路線の確保を検討してください。ムーバスの路線拡充や時間延長などの市民要求もあります。

基本施策4の(3)

外環の2については「総合的な検討」ではなく反対をはっきり明記してください。外環本線についても建設を許さない立場に立つことを求めます。

基本施策5

リニューアルを理由に公共料金の改定が述べられています。受益者負担の考え方では、市民負担が増大します。上下水道をはじめ市の繰入を増やし、市民の負担を軽減することを求めます。

基本施策8

都営一元化はメリット、デメリットを検討していく必要があると思います。

VI 行・財政

基本施策5の(5)

市民サービスにおける受益と負担は公平で透明でなければならない。とありますが、応益との考えではなく、応能との考えを示していただきたい。

基本施策5の(6)

民間等との競合関係を念頭に指定管理者制度の在り方を検討するとなれば、個人情報の問題や各種料金の値上げ、サービスの低下などが懸念されます。

財政計画

武蔵野市は毎年、20億から30億円のいわゆる黒字を出しています。その結果、毎年基金に積み増しを行い、22年度は12億円を超える金額が基金に繰り入れられ、基金残高は300億円を超えています。基金については積立ては計上しないというのは正しい財政計画とは言えないと思います。

以上